

デュオ・ドナ・ソヌス

Duo Dona Sonus が贈る、天上の響き。

In the Bleak Mid-winter ~真冬の夜に~

Duo Dona Sonus (=響きの贈り物) ~12月13日デビュー! ~

日本人ソプラノ&アメリカ人バリトンの歌手二人によるデュオ。
 2006年の出会いから6年。英語、日本語、ロシア語、チェコ語、ドイツ語……と、
 様々な言語の歌をレパートリーにする二人は意気投合し、
 様々なコンサートでデュエットを重ねてきた。
 日本人女性とアメリカ人男性の
 珍しいコンビネーションによる舞台は、色彩も音楽も鮮やか。
 これまでも多くの聴衆を魅了してきた。今日はファン待望のデュオデビュー!
 テーマは“*In the Bleak Mid-winter ~真冬の夜に~*”
 「真冬の夜の闇の中にも、ひと筋の光は訪れる」
 ……そんな願いからクリスマスシーズンの開催となった。
 “響きの贈り物”という意味をもつ「Duo Dona Sonus」。
 東日本大震災後には東北でのボランティア演奏も回を重ね、
 よりパワーアップした二人のハーモニーは、
 どんな響きの贈り物を届けてくれるのだろうか……



Soprano

中村初恵 Hatsue Nakamura



東京音楽大学声楽科卒業。藤原歌劇団オペラ研修所修了。
 ロシア国立マリインスキー劇場専属研修生のオーディション合格。3年にわたり同劇場にて研鑽を積む。フィンランドやキエフなど海外のコンサートにも多数出演。
 国際オペラ・声楽コンクールにて受賞多数。サント・ペテルブルグ市芸術財団より「我が街の音楽家」の称号を授与。書籍「みんなの未来の仕事(学習研究社出版)」声楽家のページを担当、掲載。ほかレコーディング多数。

2010年東京文化会館でのデビューリサイタル開催。同年1st. ソロアルバム『歌・祈り』がプラネティレールよりリリース。ロシア歌曲の翻訳も務めている。ロシア文化フェスティバルIN JAPAN(ロシア外務省など主催)に出演中。学生時代より施設や病院などでのコンサート出演や企画に携わる。大震災直後5月より“Keep Our Hope Alive!! ~星々の音楽隊~”を結成し、アートによる被災地支援活動を続けている。東北各地の避難所20ヶ所以上で演奏、被災された3000人以上の皆さんと一緒に「ふるさと」を歌ってきた。

HP: www.hatsue-music.jp Facebook: www.facebook.com/hatsue.nakamura.9

Baritone

ジェフリー・トランブリー Jeffrey Trambley



アメリカ合衆国ミネソタ州ミネアポリス出身。東京音楽大学大学院音楽研究科声楽専攻修士過程を修了。1995年にチェコ共和国ジェロティン音楽院にて声楽を学び、音楽院代表としてチェコ共和国音楽コンクールに出場。外国人として初めて第一位を得た。声楽監督であるハナケフェロヴァ氏にて三年間の研鑽を終え、来日。

東京音楽大学院で研鑽中には、イタリア国トリノのエリオ・バッターリア氏のマスタークラスやベルリン音楽大学のジョナサン・アルダー氏のマスタークラスに参加。オペラではモーツァルトの「魔笛」や「ドン・ジョヴァンニ」、「オペラ座の怪人」、「フィガロの結婚」などに出演。イギリス大使館コーラスの指導やソリスト、また、教会などでの演奏も数多く出演している。歌曲ではシューベルト「冬の旅」やドヴォーザク「聖書の歌」など、レパートリーは幅広い。2008年1stシングル「ソア」発売。現在、武蔵野学院大学准教授、新国立劇場オペラ研究所での英語歌唱指導、フリーランスナレーターとしても活動している。

“Keep Our Hope Alive”を支えている中心メンバー。

Facebook: www.facebook.com/jeffreytrambley

Organist

堀切麻里子 Mariko Horikiri



東京芸術大学音楽学部器楽科卒業。フランス国立ストラスブール地方音楽院を修了。ディプロムを取得。これまでにオルガンを深井李々子、今井奈緒子、廣野嗣雄、フランス・ジャコブ、マルタン・ジュステールの各氏に師事。また、通奏低音を今井奈緒子、広沢麻美、フランス・ジャコブの各氏に師事。これまでに国内、フランス、ドイツ、イタリアの講習会に参加し、研鑽を積む。また、国内各地のコンサートホールや教会、フランス、ドイツにてソロコンサートや、オーケストラ、アンサンブル、合唱との共演を行っている。2012年、ピストリア賞受賞。日本キリスト教団清瀬みぎわ教会オルガン講座講師。同教会副オルガニスト。日本オルガン研究会会員、日本オルガニスト協会会員。

Composer

スティーブン・モーガン博士 Dr. Steven Morgan



立教大学大学院キリスト教学研究科・特任教授(教会音楽史・教会音楽演奏法)、立教大学教会音楽研究所・理事。米国イリノイ州、ミネソタ州、カナダ・プリティッシュコロンビア州の諸大学・教会にて音楽教育・合唱指揮に携わった後、1995年来日。1998年より英国大使館合唱団(BEC)の音楽監督・主席指揮者、2010年より千葉インターナショナルシンガーズ常任指揮者。また、これまでに、東京近郊の諸大学で英語と音楽の教鞭を執る傍ら、東京・聖オルバン教会音楽監督、東北学院大学客員教授(宗教音楽)も歴任した。さらに今秋、東京インターナショナル・チルドレン合唱団の設立に参加する。合唱音楽の作曲にも力を注ぎ、最新作「イン・バーチェ〜平和のレイクエム」が2011年10月立教大学にて初演された。

東北復興を支援しています

今回チャリティーとなる(コンサートチケット代内)¥500は、「Keep our Hope Alive!!」への募金となります。被災地をアートにより応援する私たちの活動に責任を持って大切にさせていただきます。



■「Keep our Hope Alive!! by 星々の音楽隊」について
 昨年3月11日に起きた東日本大震災の翌月4月より中村初恵の呼びかけにより50名ほどの仲間が賛同し、都内各地でチャリティーコンサートを開催。同年5月に代表の中村が被災の酷かった沿岸部の避難所各地で演奏する機会を得、現在は「Keep our Hope Alive!!」のメンバー、ジェフリー・トランブリーと共に、被災地仮設住宅各地でボランティアによる支援コンサートを続けている。(今年5月より自由ヶ丘レストラン「クレチュール」と共同でボランティア活動を行い、手作りお菓子のプレゼント、他、ご提供いただいた草加せんべいなども届けています。)

Photo: Kenji Fujimura Design: Hiroaki Yokoyama

開催日 2012年12月13日(木)

December 13, 2012 (Thurs)

19:15開演(18:45開場) Start 19:15 / Open 18:45

■お問合わせ / デュオ・ドナ・ソヌス オフィス e-mail: donasonus@gmail.com

会場 近江楽堂 (東京オペラシティ3F) Concert Venue: Oumigakudou

東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティ3F Tel.03-5353-6937
Tokyo-to, Shinjuku-ku, Nishi-shinjuku 3-20-2, Tokyo Opera City 3F Phone: 03-5353-6937

【アクセス】京王新線初台駅東口出口から徒歩3分

Access : 3-minute walk from Hatsudai Station (East Exit) on the Keio New Line

中村初恵 HP: www.hatsue-music.jp/contact.html